



ブロッコリー編



病害虫注意報
2017年9月作成

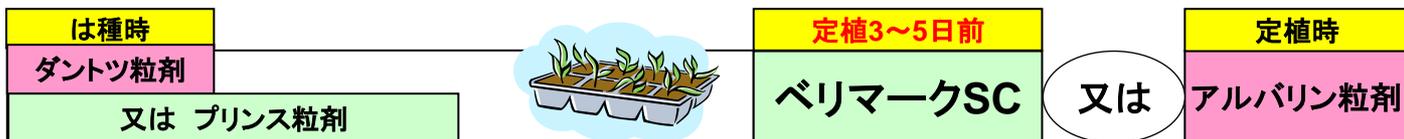
※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

育苗期・定植時の防除特集

アブラムシ類、コナガ、ハイマダラメイガ(シクイ)の発生に注意!!
オオタバコガ、ハスモンヨウも高温少雨の影響で多発生が予測されています。育苗期からしっかり防除していきましょう!

セル苗防除

散布よりも効果が長く、飛散しにくい粒剤処理や灌注処理で、忙しい時期もしっかり防除を行いましょう!



ダントツ粒剤 【適用害虫】
ハイマダラメイガ
アブラムシ類
0.25g/株
は種時/1回
セル成型育苗トレイの上から散布

または

プリンス粒剤 【適用害虫】
ハイマダラメイガ
20~30g/セル成型育苗トレイ
は種時~定植前/1回
セル成型育苗トレイの上から均一に散布

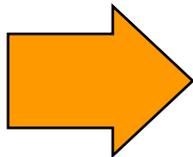
ベリマークSC 【適用害虫】 **灌注専用剤**
コナガ、ハスモンヨウ、アオムシ
アブラムシ類、アザミウマ類
400倍 灌注
0.5リットル/セル成型育苗トレイ
育苗期後半~定植当日/1回
☆ベリマーク灌注のポイント
灌注処理は**定植3~5日前**がおすすめ。
8~9月の処理時期は、残効2週間として、
チョウ目害虫の防除を行いましょう!



または

アルバリン粒剤 2g/株 定植時/1回 【適用害虫】
植穴土壌混和 コナガ、アブラムシ類

は種時期の薬剤処理後
2週間前後、もしくは
虫が発生した場合は、
適宜薬剤散布を
してください。



チョウ目害虫対策	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/回数	散布可能本葉枚数
	アフーム乳剤	1,000~2,000倍	3日前/3回	0.5葉
	ゼンターリ顆粒水和剤	1,000~2,000倍	前日/-	1.0葉
	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	3日前/3回	1.0葉
	エルサン乳剤	1,000~2,000倍	30日前/2回	1.5葉

黒腐病でお困りの圃場には!

オリゼメート粒剤

6~9kg/10a 全面土壌混和
定植時/1回

定植時に処理すると作物の抵抗性を誘導し、
細菌性病害を予防します!



亜リン酸だから速効性! 肥料登録: 輸第9423号

エレマックス赤

N-P-K=0-28-26

軟弱株の予防・植物の病害抵抗性を向上
おすすめ使用方法
・育苗期 定植7日前に葉面散布
1,000倍で使用しましょう!

肥料登録: 生第93701号

ペンタキープHyper

5-アミノレブリン酸(ALA)で
発根促進!
N-P-K=8-6-4+微量元素

定植3日前に
ベリマークSCとの
混用灌注もおススメ!

おすすめ使用方法
・育苗期3~7日間隔で灌水もしくは灌注処理
5,000倍~7000倍で使用しましょう!

適用拡大情報

6月14日適用拡大
ベンレート水和剤
菌核病 2,000~4,000倍
収穫7日前まで/3回以内

7月19日適用拡大
ホライズンドライフロアブル
べと病 2,500倍
収穫前日まで/3回以内